

# LIFE

科学的介護情報システム

## 操作説明書

Microsoft Edge移行編

第1版（令和4年6月13日発行）



## はじめに

Internet ExplorerのMicrosoft社によるサポートは**2022年6月15日**に終了いたします。これに伴い、科学的介護情報システム【LIFE】ではInternet Explorerを**動作保証対象外**といたします。

本対応により、動作保証対象となるブラウザはMicrosoft Edgeのみとなりますので、Internet Explorerをご利用の方はMicrosoft Edgeへの移行が必要となります。

本書は、パソコンのブラウザをInternet ExplorerからMicrosoft Edgeに変更する際に、科学的介護情報システム【LIFE】で必要となる操作について記載しております。

本書の構成は以下の通りです。

- ①Internet ExplorerからMicrosoft Edgeに変更に当たって必要な対応 : p.2
- ②バックアップファイル作成の必要性 : p.3～p6
- ③バックアップファイルの出力手順 : p.7
- ④バックアップファイルのインポート手順 : p.8,9
- ⑤Internet ExplorerからMicrosot Edgeへの変更方法 : p10

バックアップファイル出力やインポートの具体的手順については、「バックアップファイルの出力手順」と「バックアップファイルのインポート手順」をご参照ください。

## ①Internet ExplorerからMicrosoft Edgeに変更に当たって必要な対応

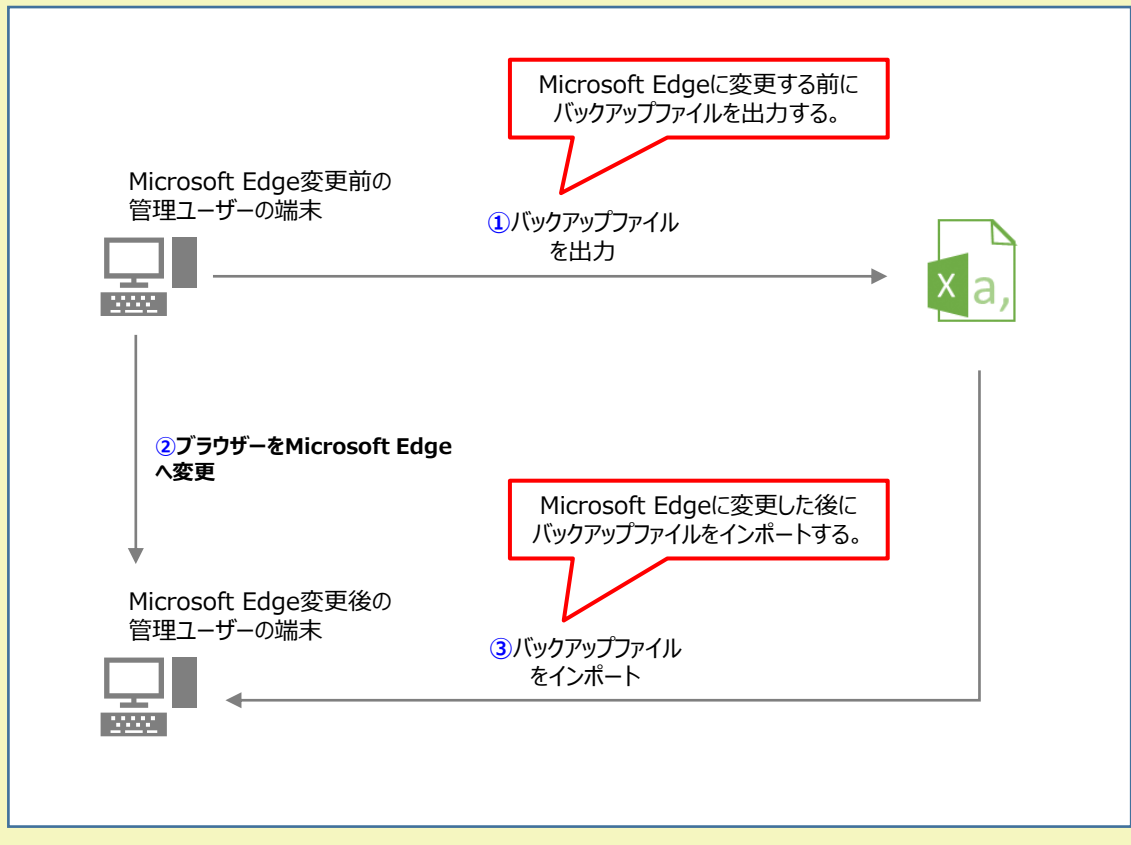
### 管理ユーザー端末のブラウザをMicrosoft Edgeに変更

管理ユーザー端末のブラウザをMicrosoft Edgeに変更する場合は、**変更する前に個人情報データのバックアップファイルを作成し、変更後にバックアップファイルをインポートする必要があります。**



#### POINT !

##### ■ 管理ユーザー端末のブラウザをMicrosoft Edgeに変更する場合



##### ■ なぜバックアップファイルの出力・インポート作業が必要？

ブラウザをMicrosoft Edgeに変更する時は、バックアップファイルの出力・インポートが必要となります。LIFEでは個人情報、暗号化キーについては管理ユーザーの利用する端末（=パソコン）のブラウザに保存されますが、Internet ExplorerからMicrosoft Edgeに変更すると個人情報、暗号化キーの情報が消えてしまう可能性があります。バックアップを行わないと、**介護サービス利用者、操作職員、記録職員の個人情報が表示されなくなる可能性があります。**また、**暗号化キーが端末のブラウザから消えてしまった状態だと、介護サービス利用者、操作職員、記録職員の「新規登録」や「編集」機能が使用できなくなる可能性があります。**詳しくは、次章をご確認ください。

##### ■ 操作職員端末のブラウザをMicrosoft Edgeに変更した場合

操作職員端末のブラウザをMicrosoft Edgeに変更した際には、最新の個人情報ファイルを管理ユーザーの端末から受け取り、インポートしてください。

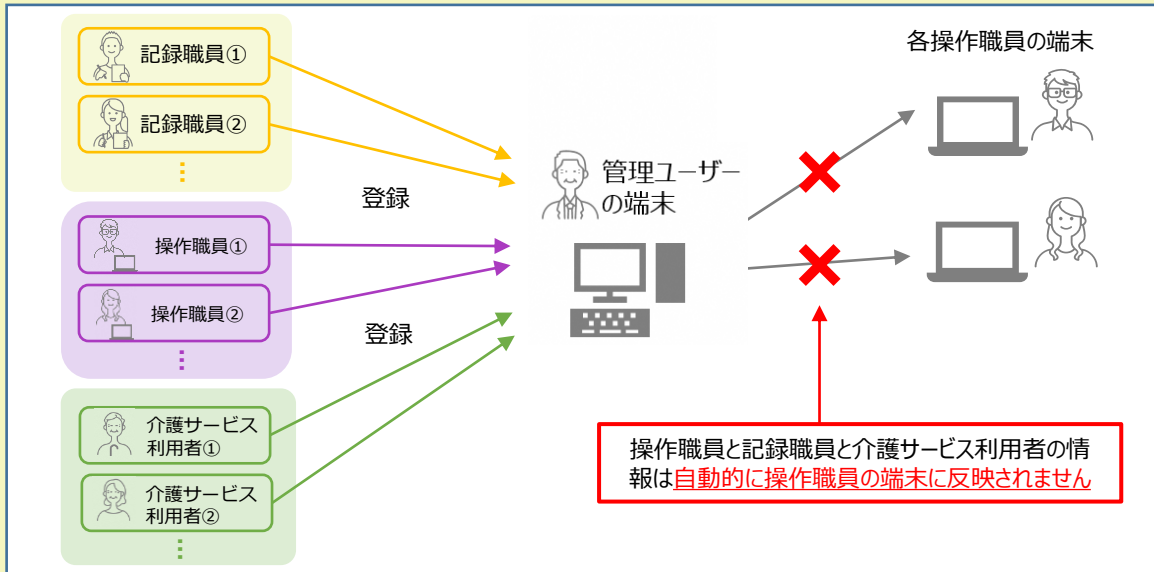
## ②バックアップファイル作成の必要性

バックアップファイル作成は以下の理由で必要です。

- ① 介護サービス利用者と記録職員の情報に操作職員に共有するため
  - ② 暗号化キーを操作職員に共有するため
- 上記について、詳しく説明します。

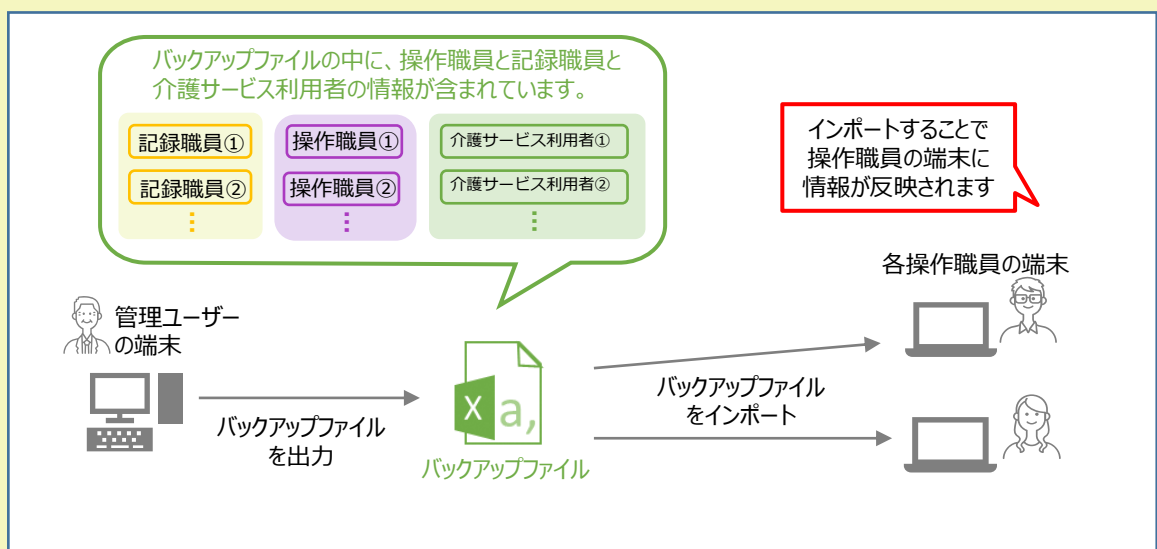
### ①介護サービス利用者と操作職員と記録職員の情報に各操作職員に共有するために必要です。

LIFEシステムでは、介護サービス利用者と操作職員と記録職員の情報に、管理ユーザーの端末（＝パソコン）でしか登録することができません。そして、管理ユーザーの端末から新たに登録された情報は、操作職員の端末に自動的に反映されません。



そのため、新たに登録された介護サービス利用者等の情報を、各操作職員の端末にも反映するためには、管理ユーザーの端末から「バックアップファイル」を作成し、そのファイルを各操作職員の端末にインポート（＝データ取り込み）する必要があります。

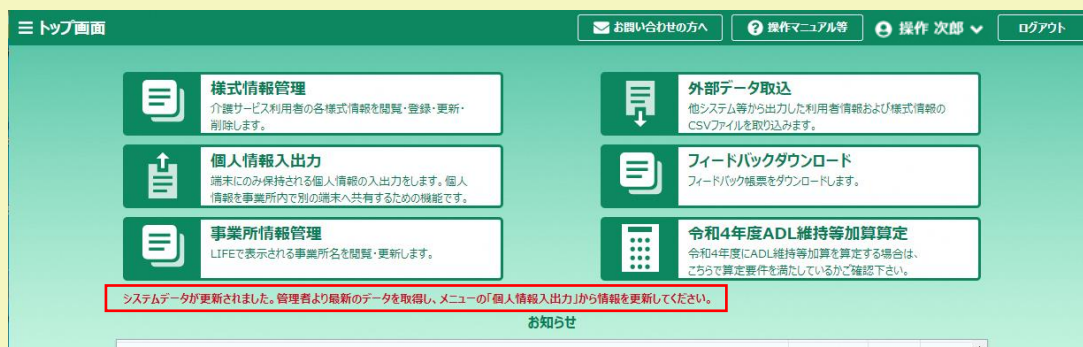
この「バックアップファイル」の中に、介護サービス利用者等の情報が含まれています。



LIFEシステムの利用中、介護サービス利用者等の情報を新たに登録した際は、その都度バックアップファイルを作成し、各操作職員の端末にインポートしてください。

また、管理ユーザーと操作職員の利用端末を変更する場合にも、事前にバックアップを取得し、新たな端末にてインポートしてください。

管理ユーザーの端末に登録されている最新の情報が、操作職員の端末に登録されていない場合は、以下のように操作職員のLIFEトップ画面に赤字で『システムデータが更新されました。管理者より最新のデータを取得し、メニューの「個人情報入出力」から情報を更新してください。』と表示されます。

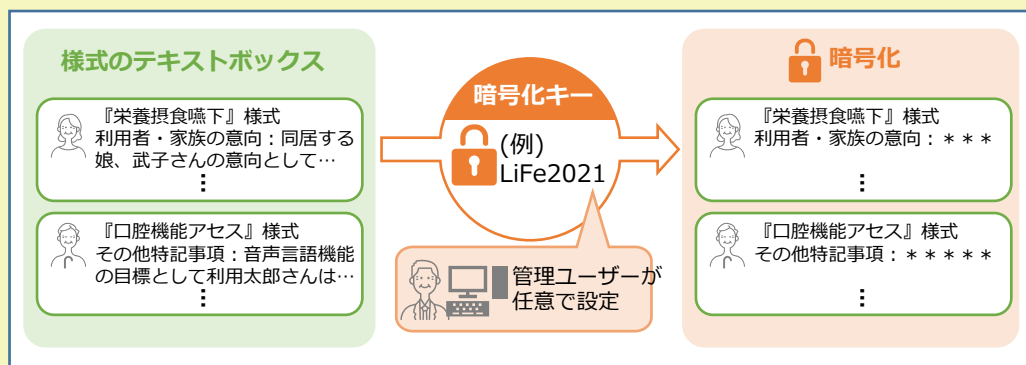


このように表示されている場合は、管理ユーザーの端末からバックアップファイルを出力いただき、操作職員の端末にインポートしてください。インポートが完了したのち、この赤字文章は消去されます。

## ②暗号化キーを操作職員に共有するために必要です

### ■暗号化キーとは？

LIFEシステムで管理する各様式情報には、テキストボックス等に個人情報が含まれる可能性があります。この個人情報をLIFEシステムで暗号化して保護するため、管理ユーザーの初回ログイン時に、事業所専用の暗号化キーを設定いただいています。



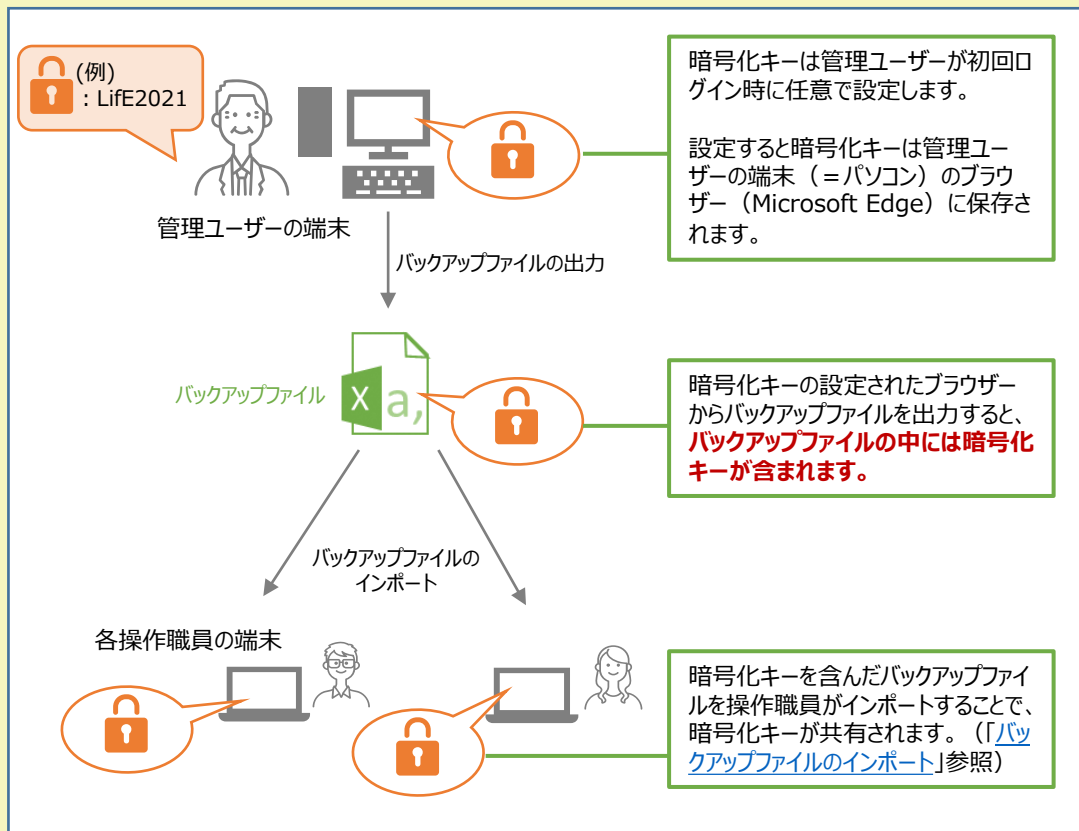
**暗号化キーは、暗号化キーを設定した端末（＝パソコン）のブラウザ（Microsoft Edge）に保存されます。**

そのため、同じ事業所内でLIFEシステムを利用する全ての端末には、必ず同じ暗号化キーを共有していただく必要があります。

暗号化キーを操作職員へ共有するために、管理ユーザーはバックアップファイルを作成する必要があります。バックアップファイルは操作職員の端末でインポートします。

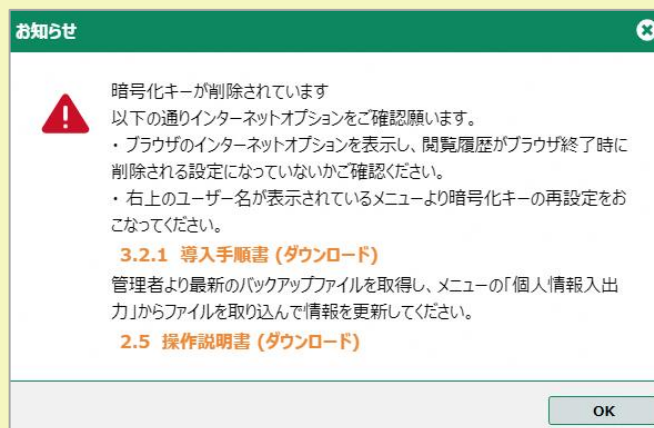


: 管理ユーザーが設定した暗号化キー



- 暗号化キーがブラウザから消えてしまった場合は？
- 使用する端末やブラウザを変更した場合は？

上記のような理由でブラウザに暗号化キーがない場合は、ログイン時に以下のメッセージが表示されます。



このメッセージが表示された場合、暗号化キーを再設定してしまうと、復旧のためにヘルプデスクでの作業が必要となります。Edgeへの移行に当たっては、暗号化キーの再設定をせずに、必ず、バックアップファイルをインポートで対応してください。

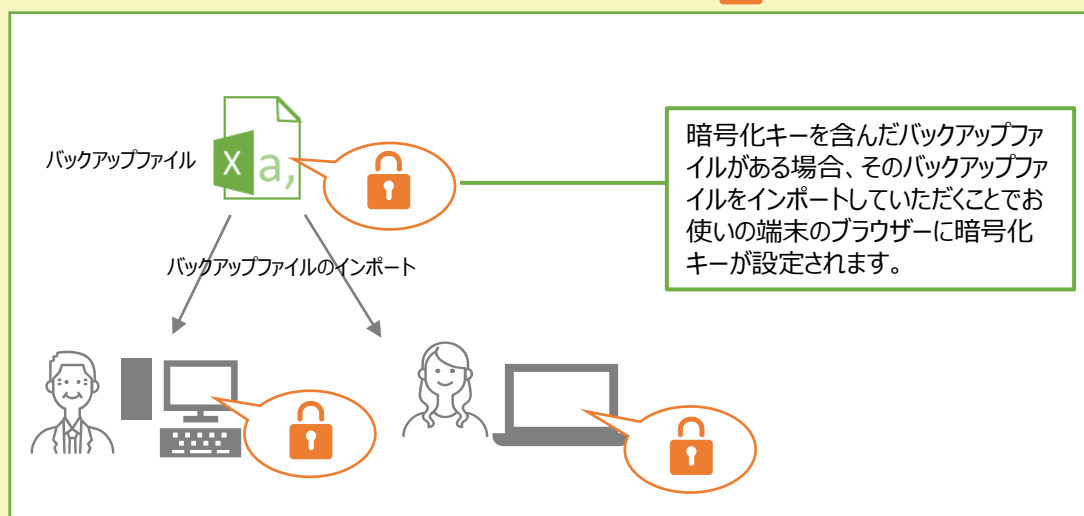
暗号化キーがブラウザにない場合には、バックアップファイルがあれば、バックアップファイルをインポートすることにより暗号化キーを設定することができます。

すべての個人情報が表示される操作職員の端末がありましたら、管理ユーザーでログインしてバックアップファイル作成し、管理ユーザー端末にインポートしてください。操作職員の端末から取得できない場合は、管理ユーザーの端末にて暗号化キーの再設定を行ってください。

そのため、**定期的にバックアップファイルを作成してください。**



: 管理ユーザーが設定した暗号化キー





### ③バックアップファイルの出力手順

**※必ず利用ブラウザをInternet ExplorerからMicrosoft Edgeに変更する前に以下作業を行ってください。**

管理ユーザーの端末（=パソコン）のブラウザに保存されている個人情報データのバックアップファイルを作成します。バックアップファイルの出力について説明します。

1. トップ画面から「個人情報入出力」を選択します。



2. 「バックアップ」ボタンを押します。



3. 右上にダウンロード完了の表示が出て、自動的に「ダウンロード」フォルダにバックアップファイルが保存されます。USBなどの外部記憶媒体やファイルサーバーを用いて、バックアップファイルを操作職員と共有してください。





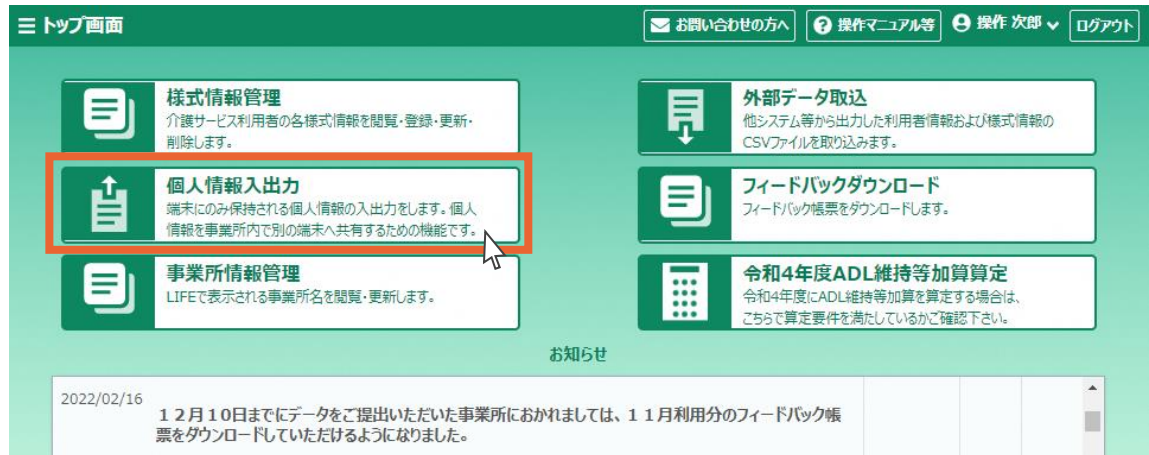
## ④バックアップファイルのインポート手順

※利用ブラウザをInternet ExplorerからMicrosoft Edgeに変更した後に以下作業を行ってください。

ブラウザをInternet ExplorerからMicrosoft Edgeに変更する手順は⑤ブラウザをInternet ExplorerからMicrosoft Edgeに変更する方法を参照ください。

本操作説明書「③バックアップファイルの出力手順」で管理ユーザーが作成したバックアップファイルをインポートします。

1. トップ画面から「個人情報入出力」を選択します。

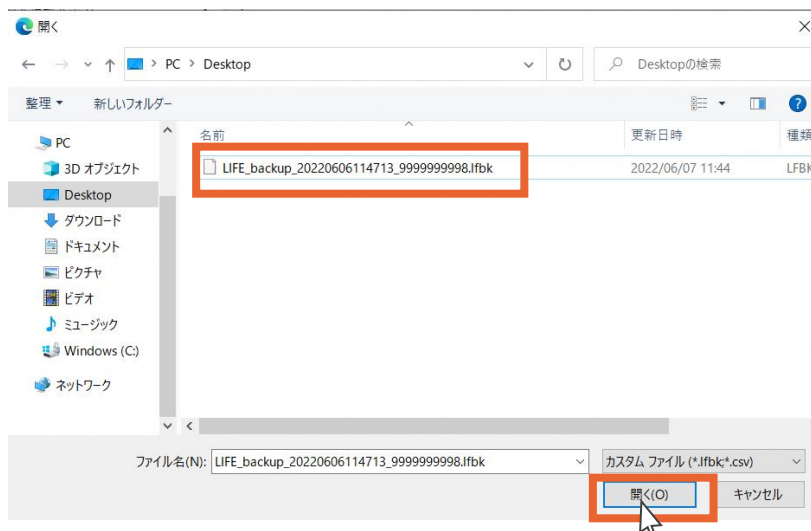


2. 「参照」ボタンを押します。



3. バックアップファイルの保存先を開き、バックアップファイルを選択します。

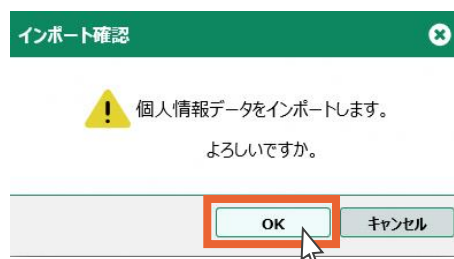
4. 「開く」ボタンを押します。



5. 「インポート」ボタンを押します。



6. 「OK」ボタンを押します。



7. 「OK」ボタンを押します。

バックアップファイルのインポートは以上です。



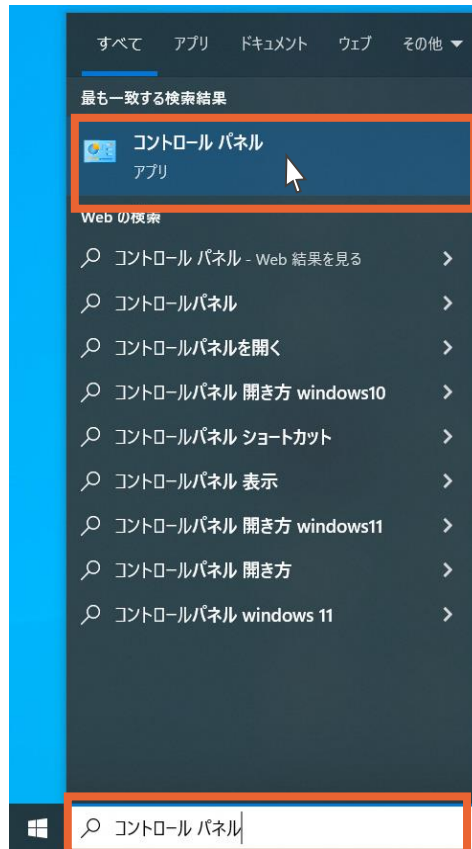
**POINT !**

- バックアップファイルのインポートは以下のような場合に必要です。
  - ・管理ユーザーによって新たに介護サービス利用者等が登録された
  - ・介護サービス利用者の個人情報が消えてしまった
  - ・使用する端末（パソコン）を変更した
  - ・インターネットオプションの設定がご利用条件と異なるなどの原因により、暗号化キーがブラウザーから消えてしまった

## ⑤ ブラウザーをInternet ExplorerからMicrosoft Edgeに変更する方法

※以下は端末の既定ブラウザをMicrosoft Edgeに変更する方法です。

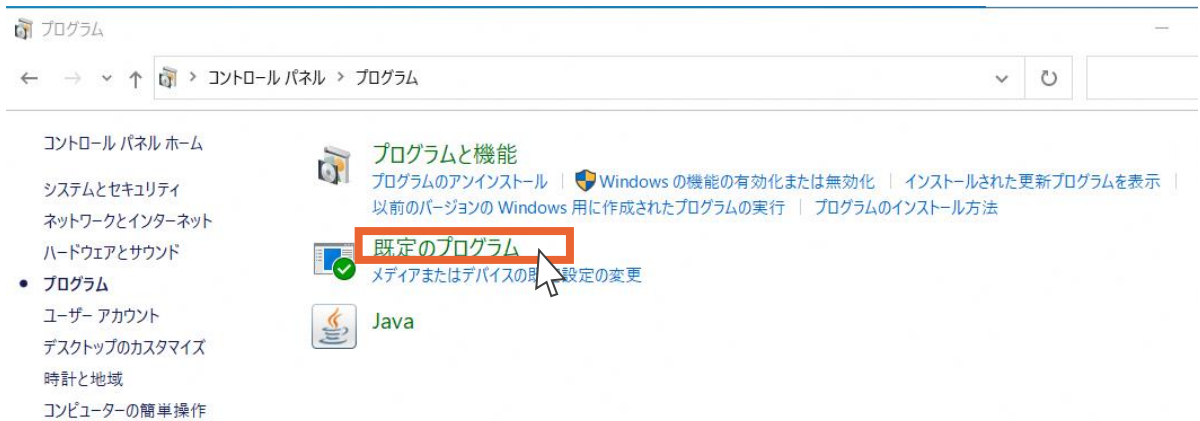
1. 端末の検索ウィンドウに「コントロールパネル」と入力し、検索結果より「コントロールパネル」アプリを選択します。



2. 「プログラム」を選択します。



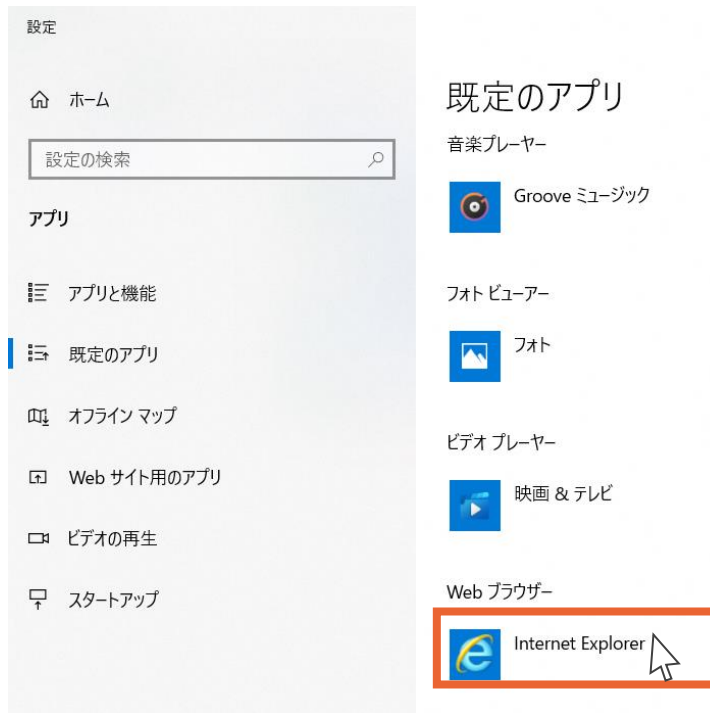
### 3. 「既定のプログラム」を選択します。



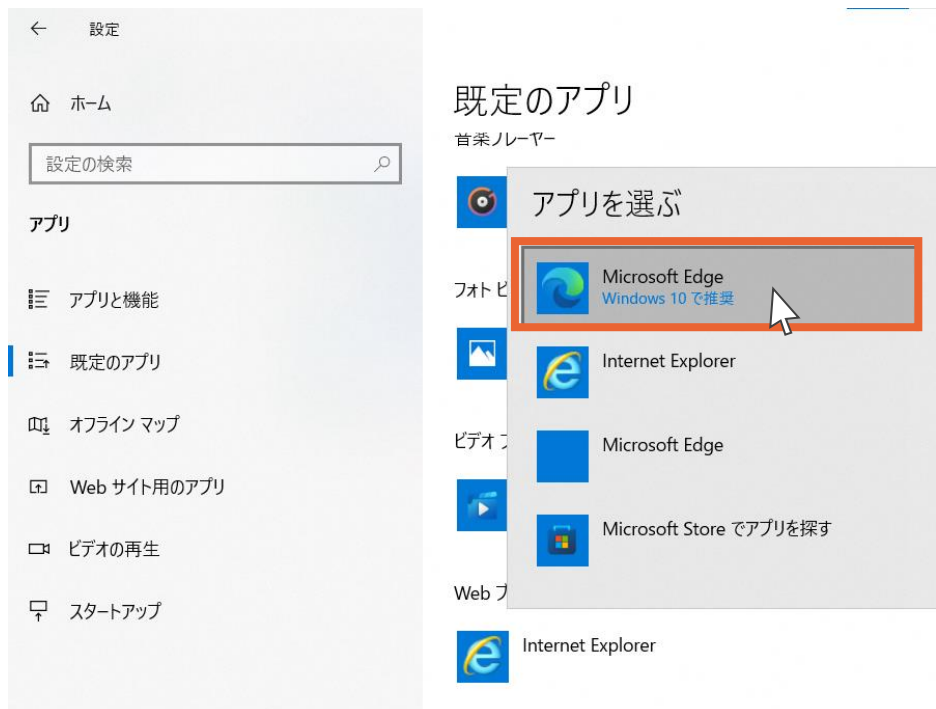
### 4. 「既定のプログラムの設定」を選択します。



5. Webブラウザ「Internet Explorer」を選択します。



6. アプリを選ぶから「Microsoft Edge」を選択します。  
ブラウザの変更は以上です。



# 改訂履歴

版数	発行日	改定内容
第1版	2022/6/13	初版発行